

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）とは？

松田町の教育の基本指針「質の高い学びで次代の担い手と文化を育む」ために、令和7年4月より、町立小・中学校でコミュニティ・スクールが始まります。コミュニティ・スクールというのは、「**学校運営協議会を設置した学校**」のことで、学校と地域住民などが力を合わせ、子どもたちのより良い環境づくりに取り組む「地域とともにある学校」を目指すための仕組みです。変化の激しい社会や複雑化する教育環境の中で、未来を担う子どもたちに必要な力を育むためには、地域の力が不可欠です。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

学校運営協議会



学校運営協議会の主な3つの機能

- 学校運営の基本方針の承認（必須）
- 学校運営に関する意見（任意）
- 教職員の任用に関する意見（任意）

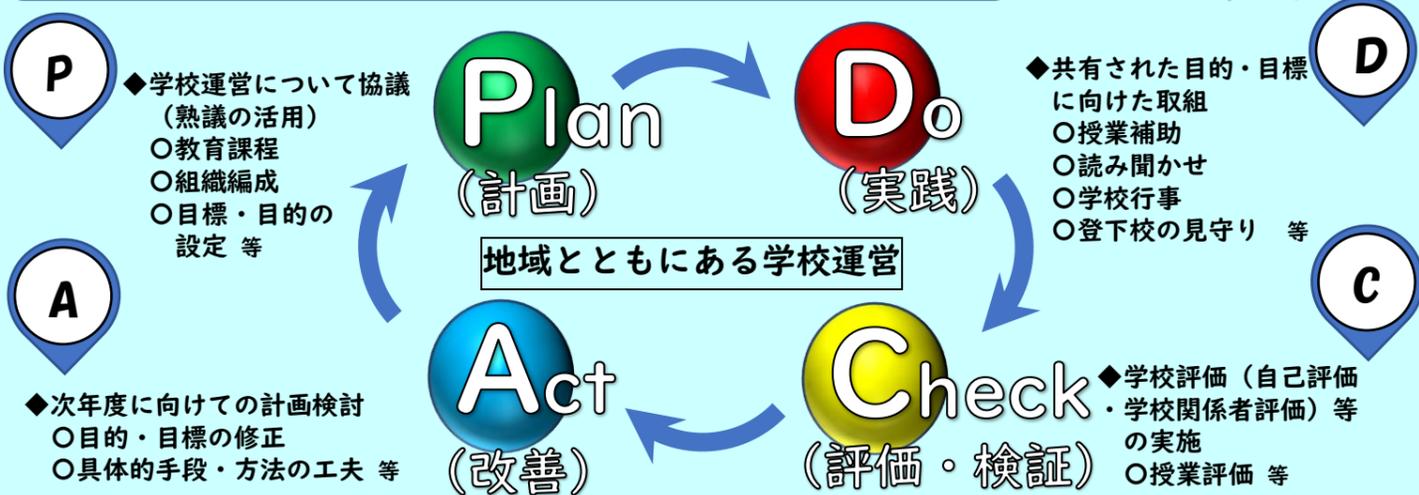
熟議とは？※

様々な立場の人が、より良い集団（学校）生活や人間関係を築くために、思いを出し合い共有し、課題解決に向け、たくさんの意見を出し合いアイデアを生み出す会議

【熟慮】 + 【議論】 = 熟議

※ コミュニティ・スクールコーディネーター
→ 学校とボランティア及びボランティア間の調整調整を担う人

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進のサイクル



地域学校協働活動とは？

学校運営協議会の方針に基づいて、目指す子ども像を実現するために地域・家庭・学校が連携・協働して取り組む活動です。学校運営協議会で話し合われた学校の要望について、地域学校協働活動推進員(CSコーディネーター)がボランティア等と調整を行い、地域と協力して支援活動を実施します。活動をとおりて地域のつながりづくり、コミュニティの活性化にも結びつきます。

放課後子ども教室



寺子屋



登下校の見守り



頼れる地域の応援団

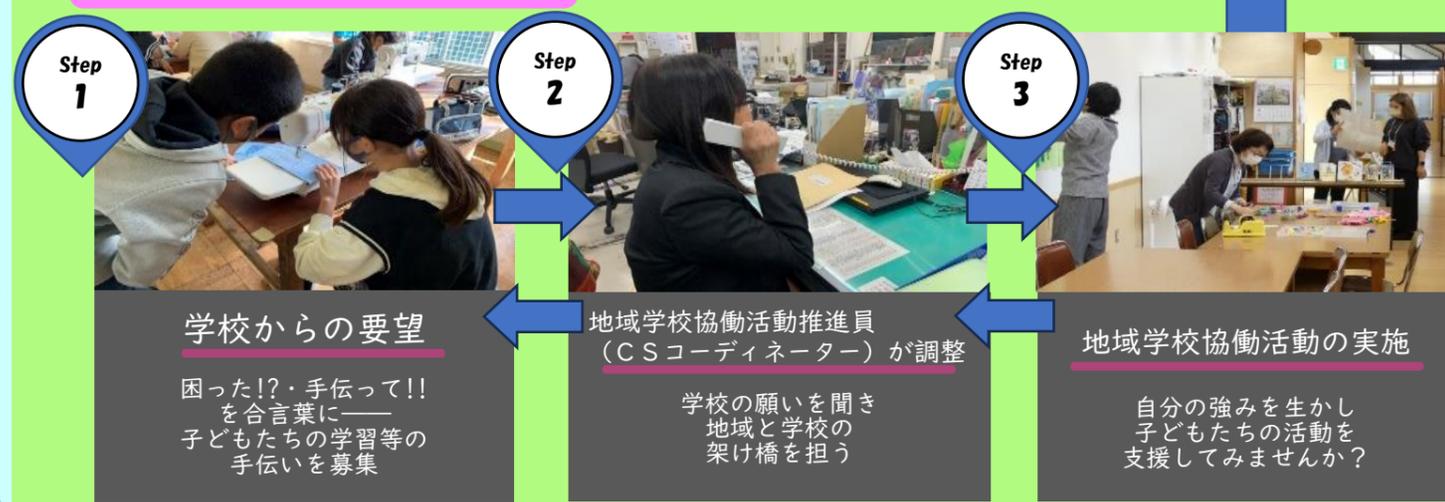


地域学校協働活動

その他、読み聞かせ、清掃・修繕等の環境整備、授業や校外活動等の学習補助、ゲストティーチャー、郷土学習などのボランティア等

例えば、このような活動があります！

地域学校協働活動の流れ



地域の力を子どもたちの学習へ！

地域と学校が力を合わせて様々な地域学校協働活動を進めるためには、活動に参加・協力する地域の方々（ボランティア）の力が不可欠となります。地域の方の特技を活かし、学校の教育活動へのご協力をお願いします。